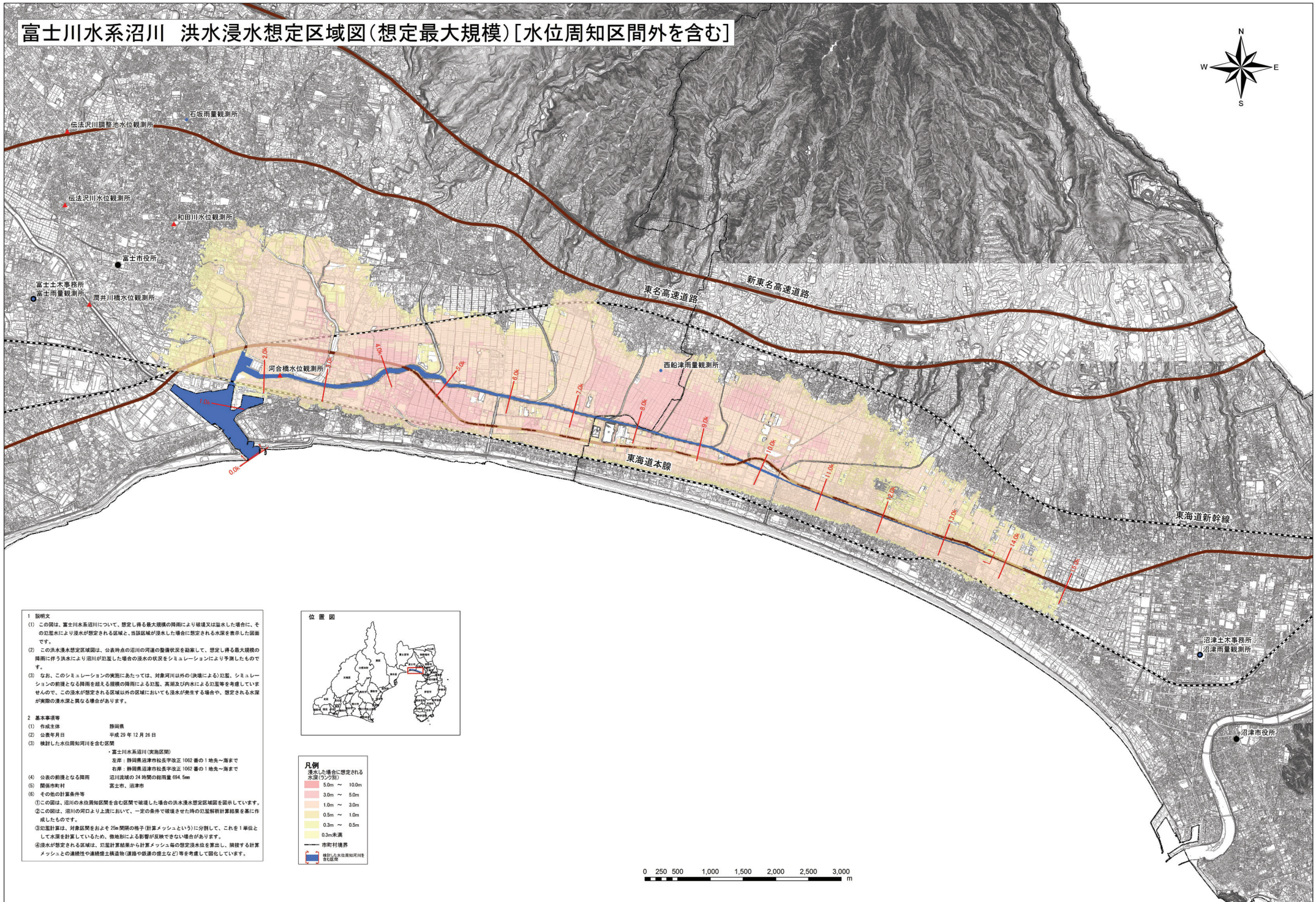


富士川水系沼川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)[水位周知区間外を含む]



- 1 説明文**
- この図は、富士川水系沼川について、想定し得る最大規模の降雨により増水又は溢水した場合に、その氾濫水により浸水が想定される区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深を推定した図面です。
 - この洪水浸水想定区域図は、公表時点の沼川の河道の整備状況を踏まえ、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により沼川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - なお、このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を越える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合は、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等**
- 作成主体 静岡県
 - 公表年月日 平成29年12月26日
 - 検討した水位周知河川を含む区間
 - 富士川水系沼川(実施区間)
 - 定野：静岡県沼津市松長字改正1062番の1地先～海まで
 - 右岸：静岡県沼津市松長字改正1062番の1地先～海まで
 - 公表の前提となる降雨 沼川流域の24時間の総雨量 694.5mm
 - 関係市町村 富士市、沼津市
 - その他の計算条件等
 - ①この図は、沼川の水位周知区間を含む区間で破壊した場合の洪水浸水想定区域図を提示しています。
 - ②この図は、沼川の河口より上流において、一定の条件で破壊させた時の氾濫解析計算結果を基に作成したものです。
 - ③氾濫計算は、対象区間を約25m間隔の格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微細制による影響が顕著でない場合があります。
 - ④浸水が想定される区域は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水深を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性及び連続体上構造物(道路や鉄道の橋など)等を考慮して図化しています。

